

2021年9月14日

AGC Biologics 社、メッセンジャーRNA の生産設備を新設

－メッセンジャーRNA の原料であるプラスミド DNA 生産設備も増強－

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）のバイオ医薬品CDMO*事業子会社であるAGC Biologics社（本社：米国）は、旺盛な需要に対応するため、同社ハイデルベルグ工場（ドイツ）において、メッセンジャーRNA(mRNA)の製造受託サービスの提供体制を構築するとともに、その原料となるプラスミドDNA(pDNA)生産ラインの増設を決定し、2023年中頃の稼働開始を予定しています。



AGC Biologics 社のハイデルベルグ工場

新型コロナウイルスワクチン用途で実用化されているmRNAは、新しい創薬モダリティとして注目が集まっており、ワクチン以外の分野も含め世界的な需要増が期待されています。AGC Biologics社は、既にハイデルベルグ工場です業化しているpDNAの製造受託事業で培った技術やノウハウを活かし、新たにmRNAの製造受託サービスを提供します。

また、既に発表した[遺伝子・細胞治療薬拠点であるミラノ（イタリア）工場の増強](#)および[ロングモント（米国）工場の買収](#)に加え、mRNAだけでなく遺伝子・細胞治療向けの原料でもあるpDNAの製造能力を増強することで、世界でも数少ない原料から遺伝子細胞治療まで一気通貫のサービスを提供できるCDMOとして更に成長を加速させていきます。

AGCグループは、経営方針 **AGC plus 2.0** のもと、ライフサイエンス事業を戦略事業のひとつと位置付け、合成医薬農薬CDMO、動物細胞と微生物を用いたバイオ医薬品CDMOで積極的な買収・設備投資を行い、その事業を拡大させてきました。さらに、2020年には成長著しい遺伝子・細胞治療分野に事業の幅を広げ、2025年の目標として売上高 2,000 億円以上を掲げています。今後も各地域のお客様にグローバルで統一された高水準の品質・サービスを提供できるよう、各拠点のシナジーを最大限に発揮させ、製薬会社、患者様、そして社会に貢献していきます。

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

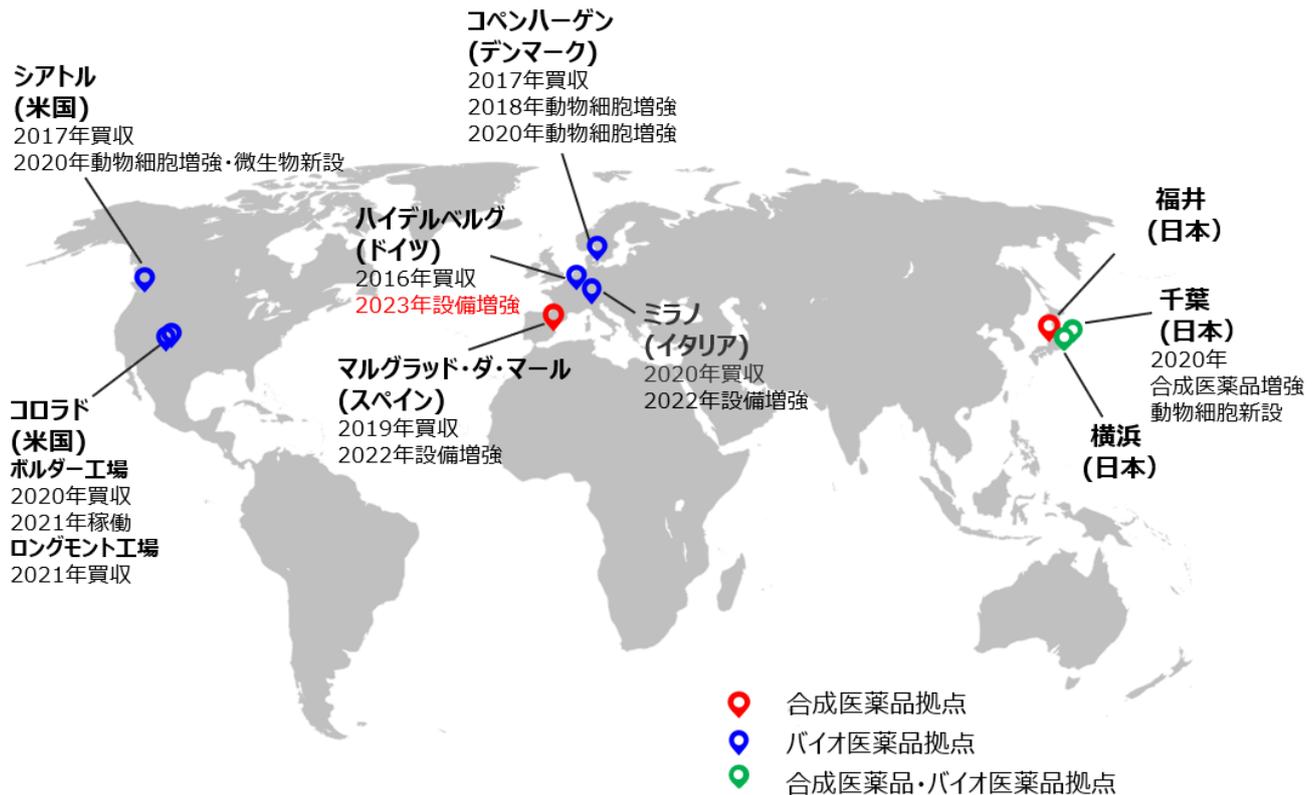
*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。

<注釈>

* CDMO: 製造受託に加え、製造方法の開発を受託・代行する会社 (Contract Development & Manufacturing Organization)

<ご参考>

■ AGCグループCDMO事業拠点



◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

(担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。